

# 山行報告書

日時	2015年7月5日(日)		天候	晴れ
山名	三郡山(追悼登山)			
CL	林	参加者	(会員)坂本・藤原・徳永・吉田・辻本・秋山・阿部 :計8名 (会員外)安倍・井手・梅田夫妻・林妻・真子弟:計6名	
(コース)	昭和の森・・・ツキ谷Aコース・・・三郡山・・・ツキ谷Aコース(Bコース)・・・昭和の森			
(コメント)	<p>7月5日am9時に昭和の森駐車場に集合し、真子さんの弟さんから挨拶があり、自己紹介の後、ツキ谷コースを経て三郡山頂を目指す。梅雨、最盛期で実施が懸念されたが、晴れ男だった真子さんの念力で晴れ上がり、森林浴をしながらツキ谷Aコースを登る。登りながら真子さんの思い出話をするのは、OBのメンバーで、現会員と一緒に登山した経験もないので、ただ、相槌を打つだけだった。谷筋には真子さんが好きだった、山アジサイが梅雨空に映えていた。</p> <p>沢沿いで休憩場所を探していた、Hな安倍ちゃんが、足を取られて、前のめりに転等。遠くから眺めていた目の前だったので、大怪我しているのではないかと駆け寄ると、肘と足首を強打していたが、70歳とは思えない身の軽さから大事に至らなかった。しかし、其の後は皆から遅れをだした。</p> <p>昼前に三郡山頂に全員揃う。山頂には数人の登山客がいたので、昼食を先に済ませて、先客が居なくなったのを見計らい、会の故人先輩3人と真子さんの霊に手を合わせ黙禱をする。直後、大勢の登山客が登って来たので、下山をする。藤原女史は宝満山経由で下るとの事で別れ、残りはツキ谷を目指す。</p> <p>林を除く現会員はBコース砥石山経由で下山。距離にしたらBコースが長いのでOB,真子弟はAコースを下山。処が車道に出る頃、女性のケタマシイ声の下の方から聞こえてきたのにはビックリ。……。</p> <p>今回、参加して戴いた皆さんに、きっと真子さんは喜んでいる事でしょう。</p> <p style="text-align: right;">記 林 俊一</p>			

